

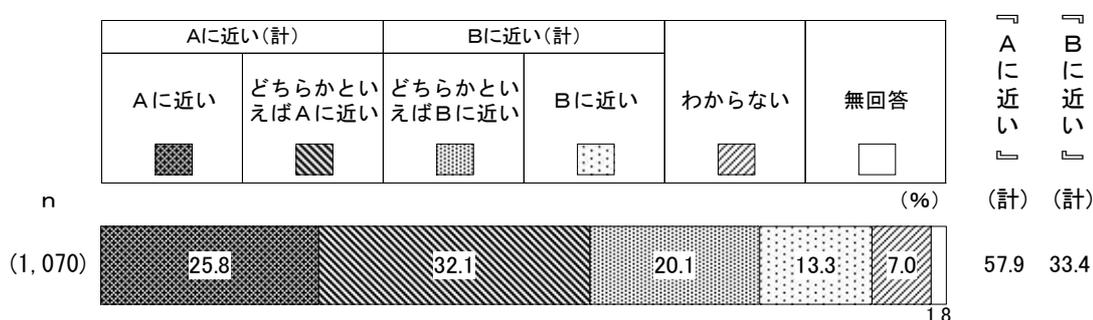
7 環境について

(1) 環境保全と経済の発展や生活の利便さの優先度

問 16 (すべての方に)「環境保全の大切さ」か「経済の発展や生活の利便さ」の優先については、次のA・B 2つの考えがあります。あなたの考え方に最も近いものをお答えください。(○は1つ)

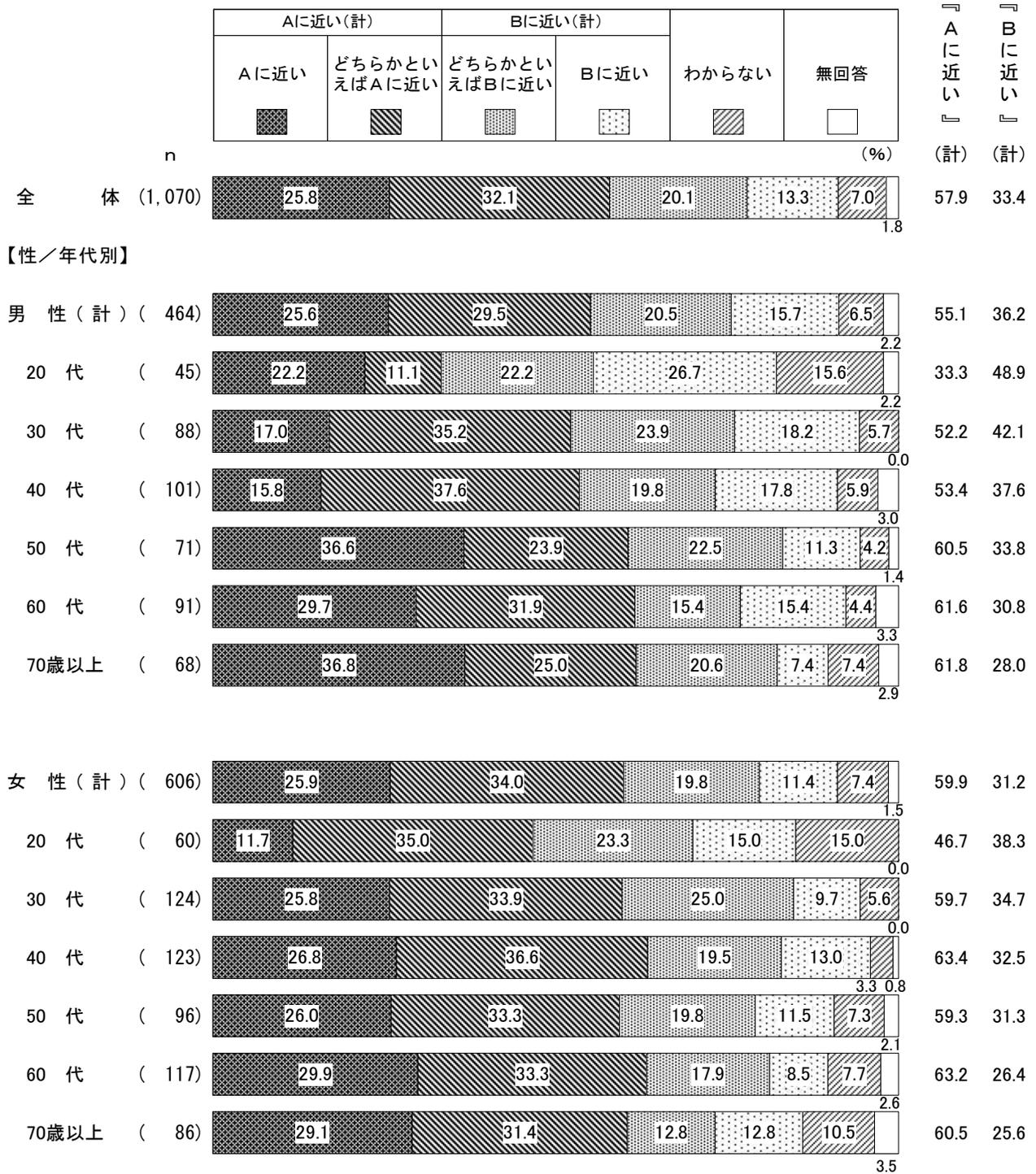
- A 経済コストがかかっても、地球環境に負荷(負担)の少ない生活スタイルを選ぶ
- B 地球環境の大切さはわかるが、便利さ・安さを優先させる

【環境保全と経済の発展や生活の利便さの優先度(全体)】



全体で見ると、「どちらかといえばAに近い」(32.1%)が3割を超えて最も高く、これに「Aに近い」(25.8%)を合わせた『Aに近い』(57.9%)は6割近くとなっている。一方、「どちらかといえばBに近い」(20.1%)と「Bに近い」(13.3%)を合わせた『Bに近い』(33.4%)は3割を超えている。

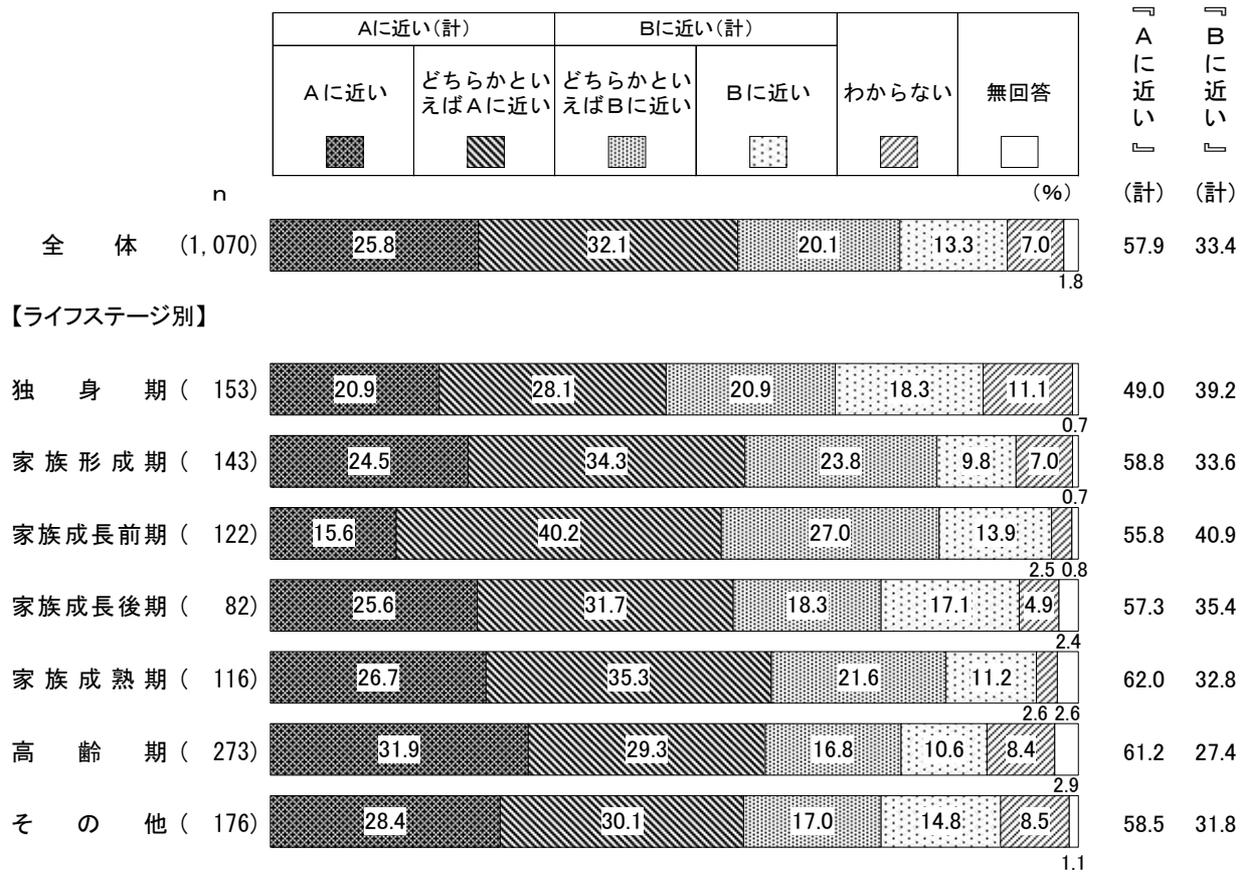
【環境保全と経済の発展や生活の利便さの優先度（性／年代別）】



性別にみると、『Bに近い』は男性が女性より 5.0 ポイント高くなっている。

性／年代別にみると、『Aに近い』は女性の 40 代と 60 代以上の年代、男性の 50 代以上の年代で 6 割台と高くなっている。一方、『Bに近い』は男女ともに年代が低くなるほど割合が高くなる傾向にあり、男性 20 代では 5 割近くと高くなっている。

【環境保全と経済の発展や生活の利便さの優先度（ライフステージ別）】

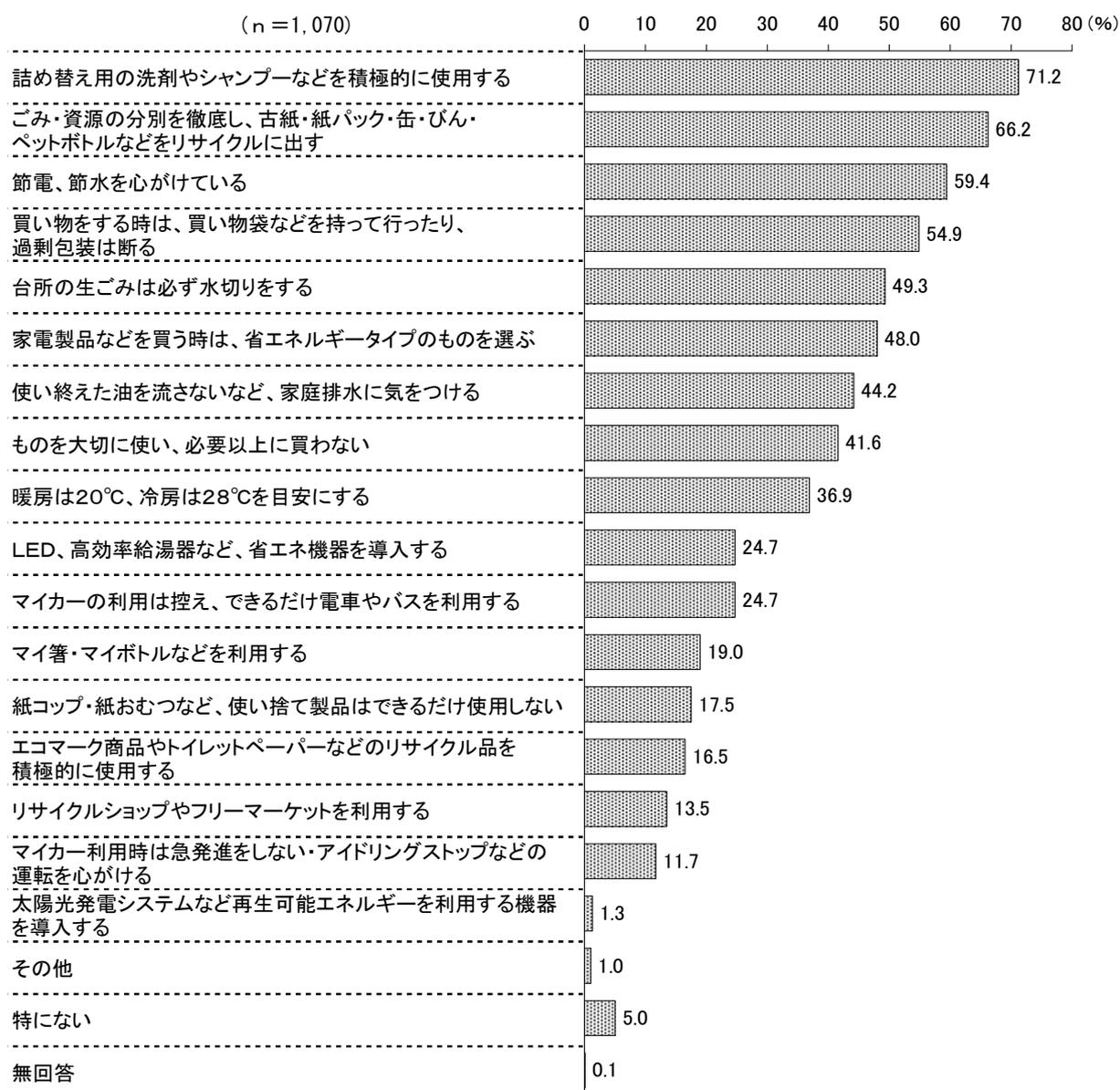


ライフステージ別にみると、『Aに近い』は家族成熟期と高齢期で6割を超えて高くなっている。一方、『Bに近い』は家族成長前期と独身期で約4割と高くなっている。

(2) 環境を守るために日常生活で心がけていること

問 17 (すべての方に) あなたの家庭では、環境を守るために日常生活で心がけていることがありますか。(〇はいくつでも)

【環境を守るために日常生活で心がけていること (全体)】



全体で見ると、「詰め替え用の洗剤やシャンプーなどを積極的に使用する」(71.2%)が7割を超えて最も高く、次いで「ごみ・資源の分別を徹底し、古紙・紙パック・缶・びん・ペットボトルなどをリサイクルに出す」(66.2%)、「節電、節水を心がけている」(59.4%)、「買い物をする時は、買い物袋などを持って行ったり、過剰包装は断る」(54.9%)などの順となっている。

【環境を守るために日常生活で心がけていること（性／年代別、ライフステージ別）】

(%)

項目 属性 n	詰め替え用の洗剤やシャンプーなどを積極的に使用する	ごみ・資源の分別を徹底し、古紙・紙パック・缶・びん・ペットボトルなどをリサイクルに出す	節電、節水を心がけている	買った物をする時は、買い物袋を持って行ったり、過剰包装は断る	台所の生ごみは必ず水切りをする	家電製品などを買う時は、省エネルギータイプのものを選ぶ	使い終わった油を流さないなど、家庭排水に気をつける	ものを大切に使い、必要以上に買わない	暖房は20℃、冷房は28℃を目安にする	LED、高効率給湯器など、省エネ機器を導入する	マイカーの利用は控え、できるだけ電車やバスを利用する	マイ箸・マイボトルなどを利用する	紙コップ・紙おむつなど、使い捨て製品はできるだけ使用しない	エコマーク商品やトイレレットペーパーなどのリサイクル品を積極的に使用する	リサイクルショップやフリーマーケットを利用する	マイカー利用時は急発進をしない・アイドリングストップなどの運転を心がける	太陽光発電システムなど再生可能エネルギーを利用する機器を導入する	その他	特になし	無回答
	全体 (1,070)	71.2	66.2	59.4	54.9	49.3	48.0	44.2	41.6	36.9	24.7	24.7	19.0	17.5	16.5	13.5	11.7	1.3	1.0	5.0
【性／年代別】																				
男性(計) (464)	61.6	58.8	53.9	41.8	39.7	41.4	31.9	41.2	32.3	23.7	23.9	13.6	11.4	12.7	11.6	15.7	1.3	0.9	7.5	0.2
20代 (45)	51.1	33.3	35.6	24.4	17.8	13.3	13.3	42.2	26.7	8.9	15.6	15.6	8.9	2.2	8.9	6.7	2.2	0.0	20.0	0.0
30代 (88)	70.5	53.4	51.1	50.0	46.6	40.9	37.5	50.0	29.5	18.2	23.9	14.8	10.2	14.8	12.5	15.9	0.0	0.0	3.4	0.0
40代 (101)	58.4	47.5	43.6	35.6	28.7	39.6	22.8	36.6	23.8	24.8	25.7	16.8	6.9	8.9	6.9	13.9	2.0	2.0	6.9	1.0
50代 (71)	57.7	70.4	50.7	39.4	32.4	40.8	29.6	35.2	32.4	32.4	25.4	11.3	12.7	12.7	8.5	18.3	0.0	0.0	7.0	0.0
60代 (91)	58.2	70.3	64.8	47.3	51.6	50.5	35.2	37.4	41.8	27.5	19.8	9.9	11.0	16.5	15.4	19.8	2.2	2.2	7.7	0.0
70歳以上 (68)	70.6	72.1	73.5	47.1	52.9	51.5	48.5	47.1	39.7	25.0	30.9	13.2	20.6	17.6	17.6	16.2	1.5	0.0	5.9	0.0
女性(計) (606)	78.5	71.8	63.7	64.9	56.6	53.1	53.6	41.9	40.4	25.4	25.2	23.1	22.1	19.5	14.9	8.6	1.3	1.2	3.0	0.0
20代 (60)	66.7	45.0	53.3	51.7	28.3	30.0	31.7	38.3	33.3	16.7	15.0	18.3	8.3	8.3	11.7	8.3	0.0	0.0	10.0	0.0
30代 (124)	77.4	66.9	49.2	55.6	44.4	38.7	42.7	40.3	44.4	21.0	24.2	22.6	11.3	11.3	14.5	8.1	1.6	0.8	4.0	0.0
40代 (123)	77.2	66.7	62.6	71.5	56.1	54.5	60.2	38.2	39.8	29.3	29.3	26.8	25.2	21.1	19.5	11.4	0.8	1.6	1.6	0.0
50代 (96)	81.3	80.2	66.7	63.5	58.3	62.5	58.3	38.5	29.2	33.3	27.1	28.1	24.0	13.5	10.4	10.4	3.1	1.0	1.0	0.0
60代 (117)	83.8	82.9	70.9	76.9	70.1	67.5	59.0	42.7	41.0	23.9	26.5	18.8	27.4	25.6	17.1	6.8	1.7	1.7	2.6	0.0
70歳以上 (86)	80.2	80.2	80.2	62.8	74.4	58.1	62.8	54.7	52.3	25.6	24.4	22.1	33.7	34.9	12.8	5.8	0.0	1.2	1.2	0.0
【ライフステージ別】																				
独身期 (153)	66.7	47.1	47.1	43.1	32.0	25.5	26.8	38.6	30.7	12.4	17.6	22.2	13.1	10.5	11.8	7.8	0.7	0.7	9.8	0.0
家族形成期 (143)	70.6	60.1	50.3	52.4	46.2	40.6	40.6	46.2	38.5	25.9	28.7	13.3	5.6	11.2	13.3	13.3	1.4	0.0	4.2	0.0
家族成長前期 (122)	73.8	61.5	54.9	59.8	49.2	52.5	48.4	41.8	40.2	26.2	29.5	24.6	17.2	13.9	11.5	12.3	0.8	0.8	0.8	0.0
家族成長後期 (82)	64.6	68.3	50.0	46.3	42.7	48.8	45.1	25.6	31.7	34.1	22.0	18.3	15.9	14.6	15.9	13.4	1.2	2.4	7.3	1.2
家族成熟期 (116)	79.3	79.3	70.7	63.8	59.5	57.8	48.3	40.5	37.1	21.6	25.9	20.7	19.0	18.1	16.4	18.1	2.6	0.0	0.9	0.0
高齢期 (273)	74.0	76.6	74.7	60.1	63.7	56.4	54.2	45.1	42.5	25.6	26.0	16.1	24.5	24.5	16.1	10.3	0.7	1.8	4.8	0.0
その他 (176)	68.8	64.8	54.5	53.4	42.0	51.7	41.5	42.6	33.0	30.1	22.7	20.5	19.3	15.3	9.7	10.8	2.3	1.1	6.3	0.0

性別にみると、全ての項目で女性が男性より高くなっており、「買った物をする時は、買い物袋などを持って行ったり、過剰包装は断る」では女性が男性より23.1ポイント高くなっている。

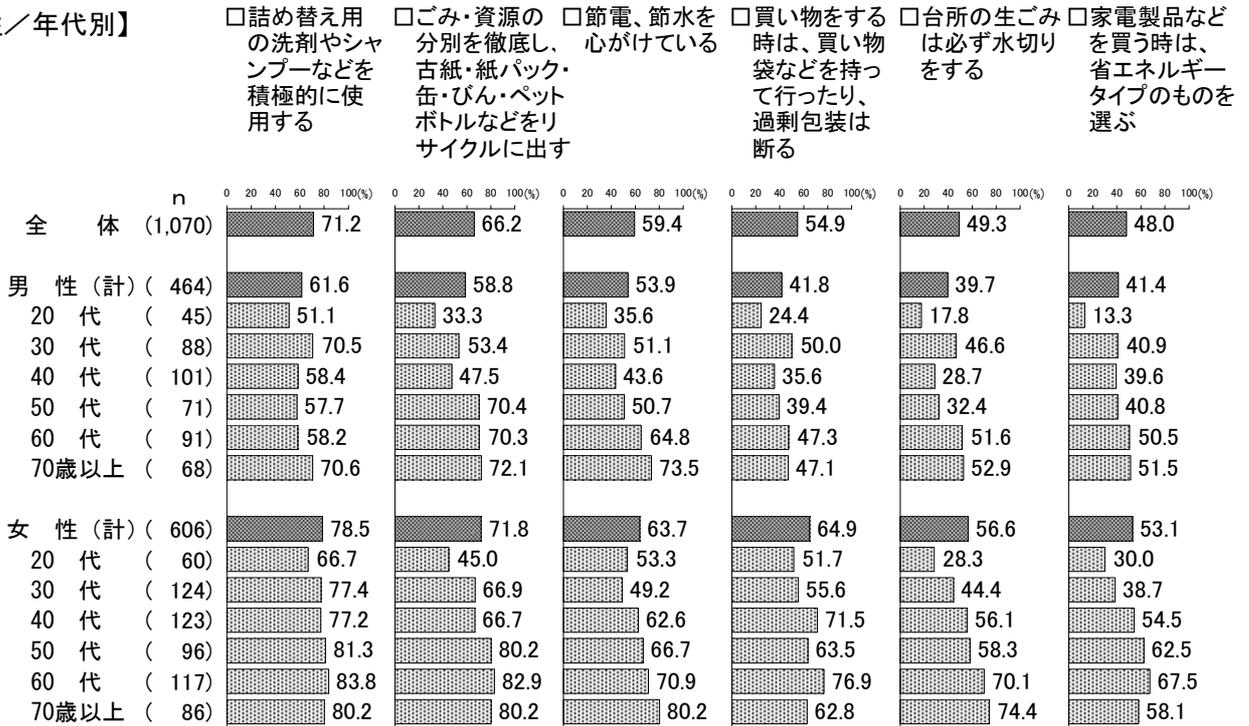
性／年代別にみると、「詰め替え用の洗剤やシャンプーなどを積極的に使用する」と「ごみ・資源の分別を徹底し、古紙・紙パック・缶・びん・ペットボトルなどをリサイクルに出す」はともに女性の50代以上の年代で8割台と高くなっている。「節電、節水を心がけている」は女性70歳以上で8割と高くなっている。

ライフステージ別にみると、「詰め替え用の洗剤やシャンプーなどを積極的に使用する」と「ごみ・資源の分別を徹底し、古紙・紙パック・缶・びん・ペットボトルなどをリサイクルに出す」はともに家族成熟期で約8割と高くなっている。「節電、節水を心がけている」は高齢期で7割半ばと高くなっている。

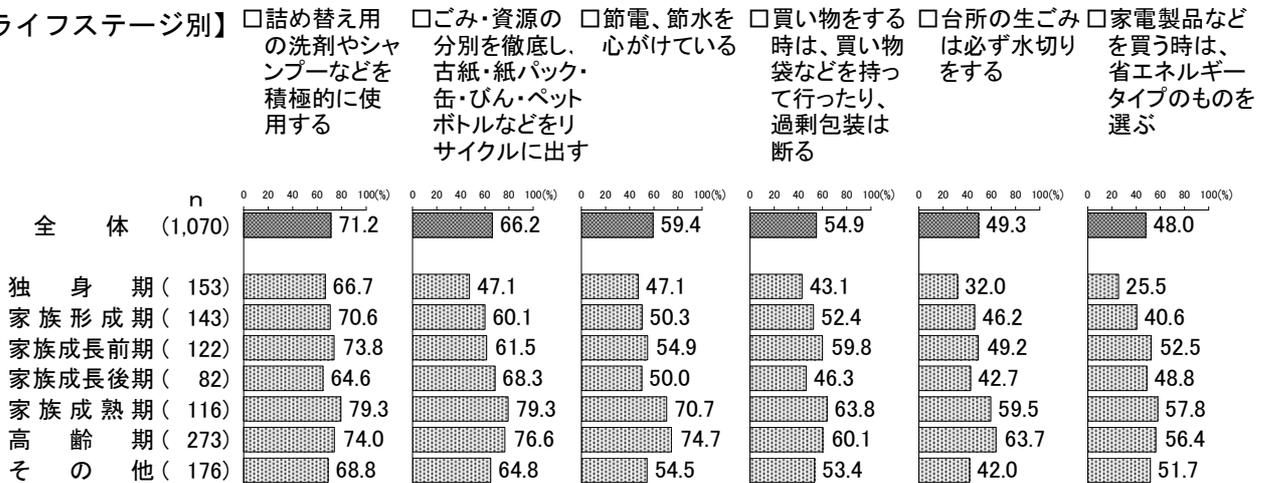
【環境を守るために日常生活で心がけていること（性／年代別、ライフステージ別）

－上位6項目】

【性／年代別】



【ライフステージ別】

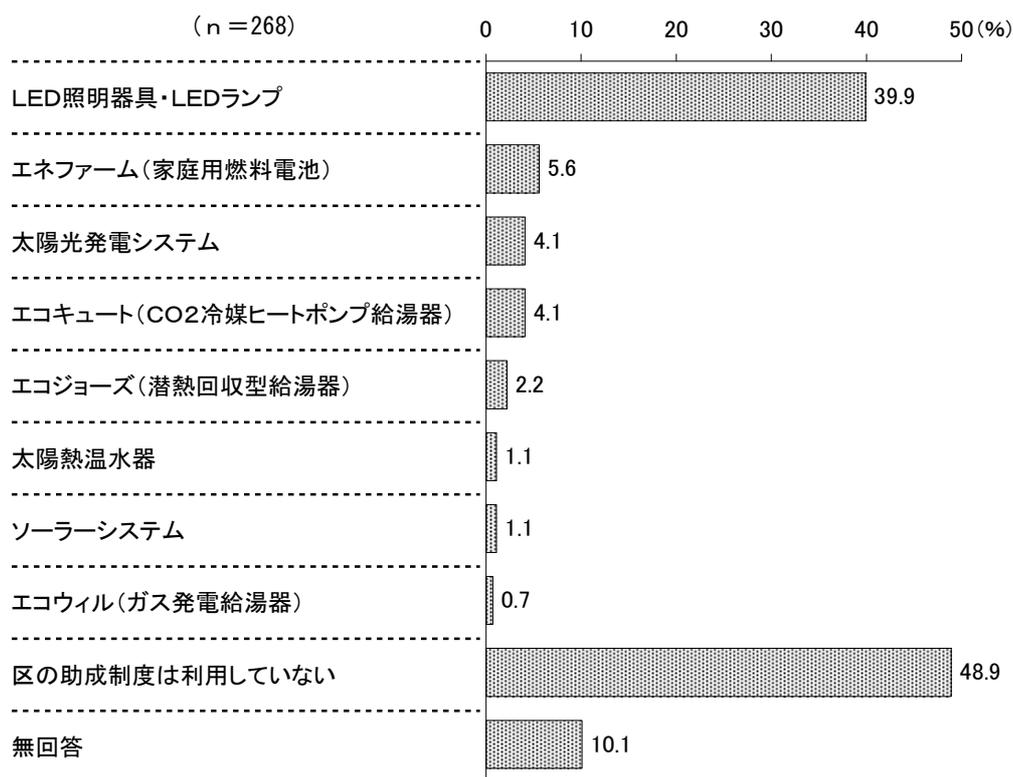


(3) 区の助成制度を利用して導入した機器

(問17で「太陽光発電システムなど再生可能エネルギーを利用する機器を導入する」「LED、高効率給湯器など、省エネ機器を導入する」と答えた方に)

問17-1 これらの機器を導入するにあたり、区の助成制度を利用した場合は、機器の種類を次の中から選択してください。(〇はいくつでも)

【区の助成制度を利用して導入した機器(全体)】



全体で見ると、「区の助成制度は利用していない」(48.9%)が5割近くで最も高くなっている。区の助成制度を利用した中では、「LED照明器具・LEDランプ」(39.9%)が4割で最も高く、次いで「エネファーム(家庭用燃料電池)」(5.6%)、「太陽光発電システム」と「エコキュート(CO₂冷媒ヒートポンプ給湯器)」(ともに4.1%)などの順となっている。

(4) 環境計画見直しにあたり重点的に取り組んでほしいこと

品川区には環境に関する三つの計画があり、平成 29 年度に見直し作業を行い、平成 30 年度から改めてスタートさせる予定です。(三つの計画の名称・内容は以下のとおりです。)

①第二次品川区環境計画

区の環境政策の基本方針を定めています。

②品川区地球温暖化対策地域推進計画

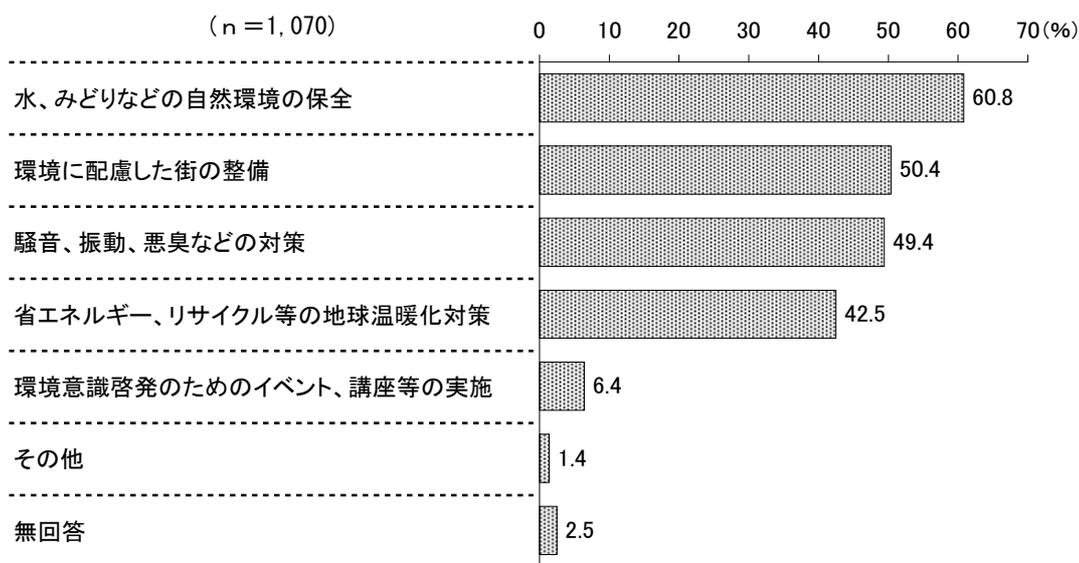
区全体(家庭・事業者含む)の地球温暖化防止の取り組みと二酸化炭素の削減目標を定めています。

③品川区地球温暖化防止対策実行計画(第三次)

区役所の事務事業の地球温暖化防止の取り組みと二酸化炭素の削減目標を定めています。

問 18 (すべての方に) 計画の見直しにあたって、特に重点を置いて取り組んでほしい項目を選んでください。(〇はいくつでも)

【環境計画見直しにあたり重点的に取り組んでほしいこと(全体)】



全体で見ると、「水、みどりなどの自然環境の保全」(60.8%)が約6割で最も高く、次いで「環境に配慮した街の整備」(50.4%)、「騒音、振動、悪臭などの対策」(49.4%)、「省エネルギー、リサイクル等の地球温暖化対策」(42.5%)などの順となっている。

【環境計画見直しにあたり重点的に取り組んでほしいこと（性／年代別、ライフステージ別）】

(%)

項目 属性 n	水、みどりなどの自然環境の保全	環境に配慮した街の整備	騒音、振動、悪臭などの対策	省エネルギー、リサイクル等の地球温暖化対策	環境意識啓発のためのイベント、講座等の実施	その他	無回答
	全 体 (1,070)	60.8	50.4	49.4	42.5	6.4	1.4
【性／年代別】							
男 性 (計) (464)	56.9	50.6	49.8	34.9	6.7	2.4	2.4
20 代 (45)	55.6	48.9	55.6	22.2	4.4	4.4	0.0
30 代 (88)	54.5	53.4	53.4	37.5	4.5	1.1	1.1
40 代 (101)	53.5	48.5	51.5	26.7	7.9	2.0	3.0
50 代 (71)	66.2	56.3	50.7	40.8	8.5	0.0	0.0
60 代 (91)	51.6	50.5	47.3	35.2	4.4	4.4	4.4
70歳以上 (68)	63.2	45.6	41.2	45.6	10.3	2.9	4.4
女 性 (計) (606)	63.9	50.2	49.2	48.3	6.3	0.7	2.6
20 代 (60)	71.7	38.3	41.7	33.3	1.7	0.0	5.0
30 代 (124)	66.1	54.0	46.8	44.4	4.0	0.8	2.4
40 代 (123)	60.2	50.4	57.7	48.8	8.9	1.6	0.0
50 代 (96)	53.1	53.1	57.3	50.0	9.4	0.0	4.2
60 代 (117)	67.5	51.3	45.3	59.8	6.8	0.9	1.7
70歳以上 (86)	67.4	47.7	41.9	46.5	4.7	0.0	4.7
【ライフステージ別】							
独 身 期 (153)	61.4	47.1	45.1	37.3	4.6	2.0	2.6
家族形成期 (143)	66.4	54.5	51.7	38.5	3.5	0.0	2.1
家族成長前期 (122)	63.1	48.4	51.6	35.2	6.6	3.3	0.0
家族成長後期 (82)	50.0	43.9	58.5	48.8	8.5	0.0	0.0
家族成熟期 (116)	51.7	58.6	45.7	50.9	6.9	0.0	4.3
高 齢 期 (273)	64.8	46.5	46.2	47.3	6.2	2.6	3.7
そ の 他 (176)	59.7	55.1	54.0	38.6	9.1	0.6	2.8

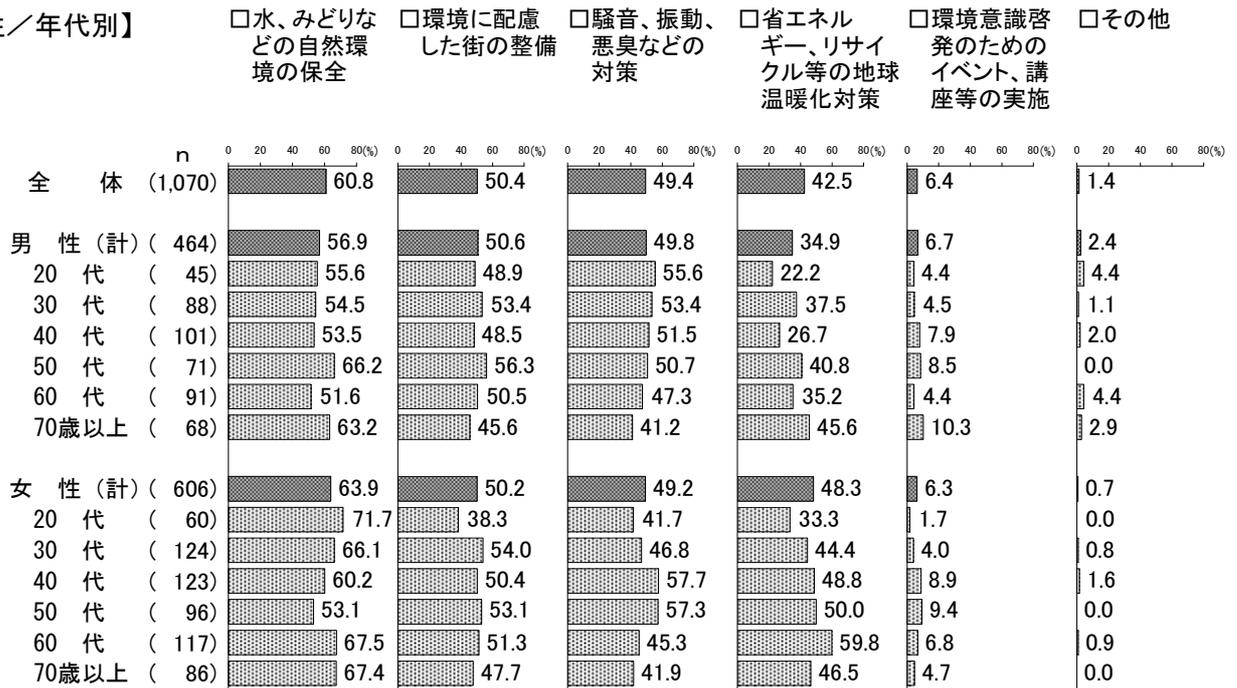
性別にみると、「省エネルギー、リサイクル等の地球温暖化対策」は女性が男性より13.4ポイント高くなっている。

性／年代別にみると、「水、みどりなどの自然環境の保全」は女性20代で7割を超えて高くなっている。「騒音、振動、悪臭などの対策」は女性の40代と50代で6割近くと高くなっている。「省エネルギー、リサイクル等の地球温暖化対策」は女性60代で6割と高くなっている。

ライフステージ別にみると、「水、みどりなどの自然環境の保全」は家族形成期と高齢期で6割半ばと高くなっている。「環境に配慮した街の整備」は家族成熟期で6割近くと高くなっている。「騒音、振動、悪臭などの対策」は家族成長後期で6割近くと高くなっている。

【環境計画見直しにあたり重点的に取り組んでほしいこと（性／年代別、ライフステージ別）】

【性／年代別】



【ライフステージ別】

